



家庭学習の手引き 保護者用

四街道市では、義務教育 9 年間を見通した連続性のある教育を推進しています。「学力の向上」においても、小中学校 9 年間の学びの系統性を踏まえ、児童生徒の発達段階に即した取組を継続して行うことが大切です。

旭中学校区における家庭学習の取り組みを、「家庭学習の手引き」に示します。保護者の皆様と連携して、子どもたちの力を伸ばしていきたいと考えます。ご理解ご協力をお願いいたします。

1 家庭学習のねらい

- ①家庭での学習習慣を身に付けます。
- ②自ら学ぼうとする態度や学習に関する自信を身に付けます。
- ③学校で学習した内容を確かなものにします。
- ④家族がふれあう機会とします。

がんばりを認め、励ます声かけを

「勉強しなさい！」と親に言われ、やる気をなくした経験はありませんか？基本的には口出し・声かけすぎないことが大切です。

勉強時間中は一緒に読書をするなど、家族みんなで協力した方が効果的です。

2 家庭学習への取り組みせ方・支援の仕方

①家で学習するときの場所を決める

子供部屋でも、居間でも、「ここで学習する」という定位置を決めましょう。

②学習する時間帯を決める

早朝、就寝前は特に学習に適した時間帯であるとされています。それぞれの家庭の習慣に応じて、この時間帯は勉強するという時間を設けましょう。『うちのルーティーン』を検討・見直しにご活用ください。

学習時間の目安は、小学校は 10 分×学年、中学校は 60 分+20 分×学年です。

③環境を整える

学習に集中するため、余計な刺激をなくしたり減らしたりしましょう。テレビを消すなど、気が散る物が目に入らないようにします。物が散らかっていないようにするのもよいです。音楽は複雑な課題に取り組んでいる時は消した方がよいですが、単純な課題の場合はつけていた方が効率よく学習できる場合があります。

③取り組む課題の選び方

宿題は先に済ませるようにしましょう。まずは家庭で学習する習慣を身に付けることが第一なので、読書をするだけでも十分です。年齢が上がるにつれて集中できる時間も増えていきますし、苦手な勉強や理解するのに時間がかかる内容が増えていきます。授業やテストで間違えた問題をもう一度解き直したり、別の問題を用意したりするなど、お子さんと相談しながら内容を決めましょう。

GIGA スクール端末で学習をする時は、家での約束を決めて使わせるようにしてください。目的と使用時間に気を付け、20 分に 1 回は目を休めるようにしましょう。



あさひちゅうがっこう

★ ★ 旭中学校区 ★ ★

かていがくしゅう てび

家庭学習の手引き

ぜんきょう しょう しょう
前期用 (小1～小4)

1 家庭学習のめあて (前期：小1～小4)

かてい がくしゅう しゅうかん み つ しゅくだい ほか じぶん き がくしゅう
家庭で学習する習慣を身に付け、宿題の他にも自分で決めた学習をすることができる。

2 家庭学習の前に

- ① 学校からのお手紙や連絡帳は、お家の人に渡しましたか？
- ② 勉強する場所は、片付いていますか？
- ③ テレビを消して、勉強に集中できる環境は整えましたか？

あたり前の習慣をつけよう

- 削った鉛筆を用意する
- 正しく鉛筆を持つ
- 下敷きを使う
- 背筋を伸ばす

勉強ができるようになるための大切な

習慣です。よい習慣を身に付けて、
家庭学習名人になろう。

3 やることとやる時間を決めよう

- ① まず宿題を終わらせよう。
- ② 何分以上勉強するか決めよう。

1 ねんせい	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生
10 ぶんいじょう	ぶん じょう 20分以上	ぶん じょう 30分以上	ぶんいじょう 40分以上

- ③ 何をどう勉強するか決めよう。

4 こんなことをしてみよう おすすめの学習内容

<p>【国語】 <input type="checkbox"/> 音読 (好きなお話) <input type="checkbox"/> 読書</p> <p><input type="checkbox"/> 日記 <input type="checkbox"/> なりきり作文 <input type="checkbox"/> 言葉集め</p> <p><input type="checkbox"/> ひらがな、かたかな、漢字、ローマ字の練習</p> <p><input type="checkbox"/> はいくづくり <input type="checkbox"/> たんかづくり <input type="checkbox"/> かるた</p> <p><input type="checkbox"/> しゃお話を書き写す <input type="checkbox"/> しりとり</p>	<p>【算数】 <input type="checkbox"/> 計算カード <input type="checkbox"/> 計算練習</p> <p><input type="checkbox"/> つみきあそび</p> <p><input type="checkbox"/> 長さや重さをはかる <input type="checkbox"/> お話の問題づくり</p> <p><input type="checkbox"/> 三角定規やコンパスで形やもようを描く</p> <p><input type="checkbox"/> スキル・ドリル・テストの問題をもう一度解く</p>
<p>【その他】 <input type="checkbox"/> 植物や動物の観察 <input type="checkbox"/> 花や実を使った工作 <input type="checkbox"/> おりがみ <input type="checkbox"/> あやとり</p> <p><input type="checkbox"/> 月や星の観察 <input type="checkbox"/> 地名探し <input type="checkbox"/> 都道府県名暗唱 <input type="checkbox"/> 歌、鍵盤ハーモニカ、リコーダーの練習</p> <p><input type="checkbox"/> 絵を描く <input type="checkbox"/> なわとび <input type="checkbox"/> 豆つかみ皿移し (お箸の持ち方練習) <input type="checkbox"/> 料理の手伝い</p> <p><input type="checkbox"/> クイズづくり</p>	
<p>【タブレット】 <input type="checkbox"/> ミライシード <input type="checkbox"/> ドリルパーク・漢字ドリル・算数学び直しドリル <input type="checkbox"/> NHK for School</p> <p><input type="checkbox"/> Metrolearning Rainbowで英語の練習 <input type="checkbox"/> マウス練習 <input type="checkbox"/> タイピング練習</p>	



あさひちゅうがっこうく

★ ★ 旭中学校区 ★ ★

か て い が く し ゅ う て び

家庭学習の手引き

ちゅうきょう しょう ちゅう
中期用 (小5～中1)

1 家庭学習のめあて (中期：小5～中1)

自分にとって必要なことは何かを考え、学習をすることができる。

2 家庭学習の前に当たり前のことをしよう

- ①学校からのお手紙や連絡帳をお家の人に渡す。
- ②勉強する場所の片付け、学習用具の準備 (削った鉛筆、下敷き)、勉強に集中できる環境を整える。

3 やることとやる時間を決めよう

- ①まず宿題を終わらせよう。
- ②何分以上勉強するか決めよう。(5年：50分以上、6年：60分以上、中1：80分以上)
- ③何をどう勉強するか決めよう。

勉強は自分のためにやる

知らないことを知る。わからないことがわかるようになる。すると、自分はいくがんばったな、と思えますよね。

勉強のこつは勉強することです。得意な人も苦手な人も、一日の時間は平等に 24 時間です。未来の自分のために、ちょっと勉強に時間を使いませんか。

4 こんなことをしてみよう おすすめの学習内容

【国語・外国語】

- 音読 (抑揚、発音などめあてを決めよう)
- 読書 日記 漢字、英単語の練習
- 熟語、故事成語、ことわざ集め 視写
- 俳句、川柳、短歌、詩作り 物語創作
- スキル・ドリル・テストの問題をもう一度解く

【算数・数学】

- 授業の復習 計算練習 作図
- 文章問題作り 難問に挑戦
- 統計を調べてグラフを作成、比較考察
- ミライシード ドリルパーク 学び直しドリル
- スキル・ドリル・テストの問題をもう一度解く

【その他】

- 暗唱 (詩文、百人一首、円周率、元号、歴代天皇・首相・米国大統領、元素記号など)
- 動植物の観察 標本収集 科学工夫論文・工作の構想を練る、取り組む
- 都道府県名、県庁所在地、外国について調べてまとめる デッサン 絵画 工作
- 歌・リコーダーの練習 リズムなわとび検定 調理 裁縫 月や星の観察

【タブレット】 ミライシード ドリルパーク・漢字ドリル・算数学び直しドリル NHK for School

Metrolearning Rainbow で英語の練習 タイピング練習

5 やる気 (モチベーション) をコントロールする術を身に付けよう

「勉強 モチベーション」で検索すると、様々な方法が出てきます。自分に合ったやる気の出し方を見つけて、楽しく家庭学習に取り組めるようになるといいですね。



あさひちゅうがっこうく

★ ★ 旭中学校区 ★ ★

か て い が く し ゅ う

て び

家庭学習の手引き 後期用 (中2～中3)

1 家庭学習のめあて (後期：中2～中3)

今、自分にとって必要な学習は何かを考え、目標に向かって取り組むことができる。

2 なぜ勉強をするのか

志望校に合格するため、資格試験に合格するため、知識や教養を身に付けるため、・・・と様々な理由があるでしょう。もっと根源的な理由を求めると、きっと「おもしろいから」という答えにたどり着くのではないのでしょうか。

同じものを見たり、聞いたりしても、人によって感じ方や解釈は様々です。なぜなら、もっている知識や経験が違うので、あなたがわかったことと他の人がわかったことが異なるからです。つまり、「あれども見えず」なのです。

受験勉強がメインとなるでしょうが、そこで身に付けた知識は自然とあなたの人生を豊かにしてくれるはずですよ。

3 自分との闘いに勝って、一生の財産を手に入れよう

① 学習を始める時刻を自分で決めよう。(中2：100分以上、中3：120分以上)

② 勉強に集中できる環境を整えよう。(整理整頓、テレビを消す、スマートフォンをサイレントにする)

③ 音楽は複雑な課題に取り組んでいる時は消した方がよいですが、単純な課題の場合はつけていた方が効率よく学習できる場合があります。

2006年に米国デューク大学の研究チームが発表した論文によると、日常の行動の45%は「その場の決定」ではなく「習慣」だといいます。また、勉強に終わりはなく、学校を修了して社会に出ても、豊かな生活を送る上で勉強は欠かせません。家庭学習で身に付けた勉強する習慣(読書を含む)は、一生の財産となります。

4 高校受験までの見通しをもとう

中2～中3の夏休み前(高校受験までおよそ22か月～7か月)

中2の夏以降は部活動や学校行事で活躍が求められる時期となり、勉強時間を取りづらい時期です。だからこそ、毎日コツコツと学習をしていくことと、学校の授業を集中して受けることが大切になります。

この期間は、学校での勉強を軸に定期テスト対策を行い、基礎的な学力を身に付けるようにしましょう。

定期テストが終わった後は、問題の解き直しをしたり、間違った問題をやり直したりするなどの基礎固めが大事になります。

中3の夏休み(高校受験までおよそ6か月)

部活動に入っていた生徒は、引退して自由に使える時間が増えてきます。この時期のポイントは、中1・2で学習した内容の総復習を、5教科全て、夏休み中に終わらせることです。

教科書や参考書の見直し、過去の定期試験の振り返りなどを中心に進めていくとよいでしょう。

中3の9月～冬休み前(高校受験までおよそ5～2か月)

平日でも毎日コツコツと勉強を進めていく時期です。中3のこの時期の学習内容は、受験でも大切な単元が多いです。学校の授業内容をしっかりと学習していくことが受験対策につながります。

また、模擬試験などで自分が現時点でどの程度の実力なのかを把握し、目標までの道のりを確認しましょう。苦手な分野が見つかったら、可能な限りこの時期に克服しましょう。

中3の冬休み以降（高校受験までおよそ1か月）

本番と同じ環境で過去問を解いて、自分の実力を最終確認しましょう。1点の違いが合否を分ける場合もあるので、点数を伸ばせる教科を徹底して勉強しましょう。

日数・時間表（2月中旬を受験日、1日平均2時間学習と仮定）

月	中2-4	9	12	中3-4	8	9	12	1
残月数	22.5	17.5	14.5	10.5	6.5	5.5	2.5	1.5
残日数	680	530	440	320	200	170	75	45
残時間	1360	1060	880	640	400	340	150	90

5 学習内容

【国語】

漢字	漢字ドリルを用いながら、単語は勿論のこと、文章の中で使い方も学べる様に練習をする。また、覚えたかの確認はテスト形式でチェックをして、間違えた漢字は再度、覚えるまで練習する。
ことわざ・慣用句	文章の中で、どのように使われていくのか、その言葉の持つ意味を慣用句も併せて学習する。
文法	学校で使用している問題集をノートに写して解く。※解答のみ書くのではなく、例文なども書くことよ。
ワーク	直接書き込まず、解答をノートに書くなどし、問題集を繰り返しやる。
作文	50～100字と字数を決めて短作文を書く。
進路に向けて	進路勉強用の問題集を購入し、1週間ずつ計画を立て、進めていく。

【数学】

基本は1年生と同じ。苦手な人は1・2年生の復習で、『正負の計算』『文字の式』を、1・2年生の教科書やワークを使って計算力を高める。計算に自信のある人は、『方程式』『関数』『図形』の順に取り組む。

方程式	1年生の一次方程式、2年生の連立方程式を教科書の順に解き方を確認しながら解く。 数学が得意な人は文章問題にもチャレンジする。
関数	比例、反比例、1次関数、 $y=ax^2$ の式の求め方やグラフの特徴を表・式・グラフの関わりを意識してまとめる。 数学が得意な人は利用（文章題）もやってみる。
図形	1年生で学習した平面図、空間図形を中心に。特に作図、円とおうぎ形、立体の表面積・体積は念入りにやっておく。2年生は平行線や三角形の内角・外角の性質、二等辺三角形、正三角形、直角三角形、平行四辺形の性質と証明問題に取り組む。
資料の活用	度数分布表、モード、メジアンなどの用語の確認をする。
確率	求め方は $P=a/n$ 、 n と a の数え方を覚える。

【英語】

○教科書の音読 ○英単語練習（読む・書く） ○ワークの問題をノートに解く（文章で書くようにする）。 ○メディアを活用する。（Eテレ・洋画・洋楽・ニュース）
--

【理科】

○知識を身につけることが大切なので、教科書をしっかりと読む。 （予習・復習として） ○実験前の予習は特に大切。実験方法や操作の意図を考えながら読む。 ○実験後は、ワークで振り返る。間違えた問題や理解が曖昧な問題に印をつけ、次の日、1週間後、テスト前などに振り返る。 ○3年生は受験対策として、1・2年生の内容は夏休み前までに振り返る。

【社会】

○授業で習ったポイントをノートにまとめる。 ○授業で習ったところのワークの問題を解く。
--